

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

平成27年10月7日

文部科学大臣殿

国立大学法人 金沢大学長
山崎 光悦 印

下記の課程を職業実践力育成プログラムに申請します。

記

①学校名:	金沢大学	②所在地:	石川県金沢市角間町		
③課程名:	金沢大学社会教育主事講習	④正規課程／履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	昭和52年7月
⑥責任者:	社会教育主事講習運営委員長 横山 壽一	⑦定員:	50名	⑧期間:	2か月
⑨申請する課程の目的・概要:	この講習は、社会教育法(昭和24年法律第207号)第9条の5の規定及び社会教育主事講習等規程(昭和26年文部省令第12号)に基づき、社会教育主事の資格を付与するため、①社会教育主事に求められる資質・能力を高め、②学びを通じた絆づくりと活力あるコミュニティの形成に寄与する人材を育成することを目的に実施し、講義のみならず県別研修・現地研修におけるフィールドワークやワークショップ力、コミュニケーション力向上のための参加型学習によって、地域の生涯学習コーディネーターとしての実践力を身につけることを内容とした課程である。				
⑩4テーマへの該当の有無	地方創生	⑪履修資格:	社会教育主事講習等規程第2条の各号の一に該当する者		
⑫対象とする職業の種類:	県・市町村等の教育委員会又は首長部局等における生涯学習に関する職務に従事する職、社会教育関係団体職員、公民館等の社会教育施設職員又は教員 等				
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) ・生涯学習・社会に係る理論(生涯学習概論) ・社会教育の計画・立案についての実際と方法(社会教育計画) ・専門的な知見を踏まえた実践的な能力、学習者とのコミュニケーション能力(社会教育演習) ・社会教育主事としての幅広い視野、社会的関心及び専門的内容についての理解力(社会教育特講)		(得られる能力) 事業企画力、ニーズ把握力、地域診断力・地域課題発見力、プレゼンテーション力、ワークショップ力、コミュニケーション力 等		
⑭教育課程:	①「生涯学習概論」では生涯学習や社会教育の本質について修得するとともに、国や自治体における社会教育行政の施策及び現状について理解させる。 ②「社会教育計画」においては、自治体や社会教育施設、公民館の実務従事者による講義も交え、事業企画力やニーズ把握力の向上に重点を置いた知識の習得を図る。 ③「社会教育演習」においては、ワークショップ法や地域診断法を事前学習した上で、地方自治体における社会教育行政及び施設の実地調査を通じて、課題発見力、事業企画力、プレゼンテーション力の向上を図る。 ④「社会教育特講」では、社会教育主事としての様々な分野における知識の習得を図るとともに、社会教育主事として必要なコミュニケーション能力の向上を図る。				
⑮修了要件(修了授業時数等):	「生涯学習概論」「社会教育計画」「社会教育演習」「社会教育特講」の4科目、155時間を履修し、全9単位を修得すること。ただし、科目単位で複数年度に及ぶ分割受講による単位修得も可能としている。				
⑯修了時に付与される学位・資格等:	履修証明書, 単位修得証明書, 社会教育主事基礎資格				
⑰総授業時数:	155 時間	⑱要件該当授業時数:	90.5	⑲要件該当授業時数／総授業時数:	90.5/155
⑳成績評価の方法:	科目「生涯学習概論」「社会教育計画」「社会教育特講」は、出席時数、受講態度及びレポートによる成績評価、科目「社会教育演習」は、出席時数、発表態度及び班別レポートにより成績を評価する。				

(様式2)

授業科目の概要について

学校名:	国立大学法人 金沢大学
課程名:	金沢大学社会教育主事講習

要件該当授業時数:	155
要件該当授業時数／総授業時数:	90.5/155

分類	科目名	配当年次	授業時数・単位数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	生涯学習概論		5/30時間	○				教授 浅野秀重	金沢大学地域連携推進センター
必修	社会教育計画		18/30時間		○	○		教授 浅野秀重	金沢大学地域連携推進センター
								仙石正美館長他	金沢市立玉川図書館(実務家)他
必修	社会教育演習		49/50時間		○	○	○	教授 浅野秀重	金沢大学地域連携推進センター
								代表取締役 坂本祐央子他	株式会社シェヘラザード(実務家)他
必修	社会教育特講		18.5/45時間		○	○		教授 浅野秀重	金沢大学地域連携推進センター
								所長 榎敏弘他	一般社団法人 地域スポーツシステム研究所(実務家)他
合計:	4科目		90.5/155						時間

* 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。

* 「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を入れた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。